



# 学校通信

令和元年7月19日  
東京都立葛飾盲学校長  
田島 忍  
(第5号)

## 夏休みの生活について

主任教諭 前富里 英光

本日で1学期が無事に終了することができました。保護者の皆様から、多くの御協力をいただきました。ありがとうございます。

いよいよ長い夏休みが始まります。夏休みを迎えると、いつも思い出す話があります。ある小学校教員が担当した児童の夏休みの話です。その話を紹介します。

夏休み、4年生の男子が、母親と一緒に海に行きました。海で遊んでいると、不思議な生き物を発見しました。その生き物は、『ウミウシ』でした。ウミウシに興味をもったその児童は、夏休みの自由研究のテーマを『ウミウシ』に決めました。飼うことは大変ですが、母親も認めてくれて研究が始まりました。一生懸命調べ、まとめました。通常は夏休み明けに発表すると、それで終了します。ところが、その児童は、夏休みが終わっても、ウミウシについてどんどん調べ、研究を続けていきました。中学生になっても、高校生になっても研究を続けました。高校を卒業すると、ウミウシの研究をするために、とうとうアメリカ、ボストンの大学に進学しました。

ひと夏の経験が、その児童の進路、一生を決めることになりました。

長い夏休みにしかできないこともあると思います。ぜひいろいろな体験をさせていただけるとありがたいです。

### 中学部 一泊二日宿泊防災訓練

7月5日(金)～6日(土)に大規模な地震が発生し、交通機関が止まって帰宅できなくなったことを想定した一泊二日宿泊防災訓練が行われました。

活動内容は、地震で逃げ遅れた際に周りに助けを求める方法を学び、本田消防署南綾瀬出張所の方の講和を聞き、止血法等について学びました。そして、積極的な休養や備蓄品の運び出し、寝床の確保を行いました。力仕事をを行った後の夕食(非常食)「カレー」の味は絶品で、生徒のにこやかな表情が印象的でした。21時30分、寝静まった校舎に再び地震音流れ、その場で身を伏せ待機をしました。1日を通して気が抜けない、どの生徒も緊張感をもって訓練に臨むことができました。



次の日の朝、8時30分すぎには無事全員保護者等へ引き渡しを行い、訓練を終えることができました。今回の訓練で、備えることの大切さを強く学ぶことができました。

中学部 有馬